

1 かけがわ地域クラブ一覧 ※令和6年度の事前入会希望調査の結果や指導者の事情等により、掛川市文化財団が創設するクラブ数や活動場所は変更になる場合があります

運営団体	クラブ名	拠点会場	対象学年	参加範囲※	活動日数	時間帯	会費	活動状況
掛川市文化財団	掛川ジュニア吹奏楽団_西	西中の校舎、他	中1～中3 男女	原野谷、桜が丘、西	個人練習 年40～160時間程度  合奏練習 年120時間以上	平日 放課後～夜間 休日 日中	月7,000円	R8 創設予定
	掛川ジュニア吹奏楽団_東	東中の校舎、他	中1～中3 男女	北、東、栄川		平日 放課後～夜間 休日 日中	月7,000円	R8 創設予定
	掛川ジュニア吹奏楽団_南	城東中の校舎、他	中1～中3 男女	城東、大浜、大須賀		平日 放課後～夜間 休日 日中	月7,000円	R8 創設予定
市民団体	掛川文化クラブ	水：掛川市生涯学習センター 土：城東中	小4～中3 男女	市内全域	週2日	水 19時～ 土 13時～	月3,000円	活動中

※参加希望人数や参加者の居住地によっては、参加範囲を変更したり、柔軟に調整したりすることも検討しています。

活動中のクラブの  
募集案内はこちら



タッチすると移動します

2 指導者・サポーター募集

指導者・サポーターを募集中!

～クラブ活動を支援していませんか?～



タッチすると移動します

3 クラブ募集

かけがわ地域クラブ加盟団体募集中!

～新しいクラブの創設相談も受け付けています!～



タッチすると移動します

小学生アンケート結果

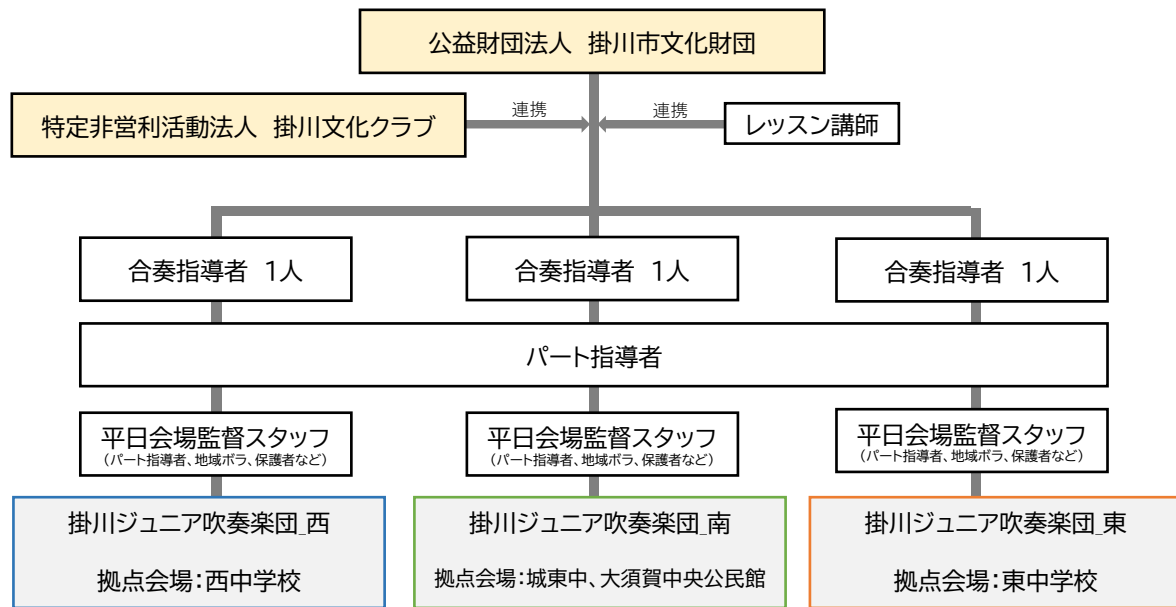
希望者数	小学4年生	31人/1,032人
	小学5年生	37人/1,031人
	小学6年生	38人/ 990人
希望日数	週4日以上	18%
	週3日	32%
	週2日	26%
	週1日	12%
	月1～3日	13%
大会参加	出場したい	53%
	出場したくない	17%
	どちらでもよい	30%

令和5年9月実施、市内小4～6対象、回答者数2972人、回答率89.5%  
児童数は令和5年5月1日時点、希望者数は回答率を100%にした場合の推計値

# 令和8年度創設予定の掛川ジュニア吹奏楽団実施体制案

2024年3月  
吹奏楽検討部会

## 組織 掛川ジュニア吹奏楽団



対象者 中学1年生～中学3年生

定員 各学年15～30人程度

## 時間・場所

曜日	活動時間	場所	活動内容
火※	放課後～20:00	各練習会場【西中・東中(北中)・城東中(中央公民館)】	個人練習、パート練習
木※	放課後～20:00	各練習会場【西中・東中(北中)・城東中(中央公民館)】	個人練習、パート練習
土or日	9:00～12:30	各拠点会場	合奏練習

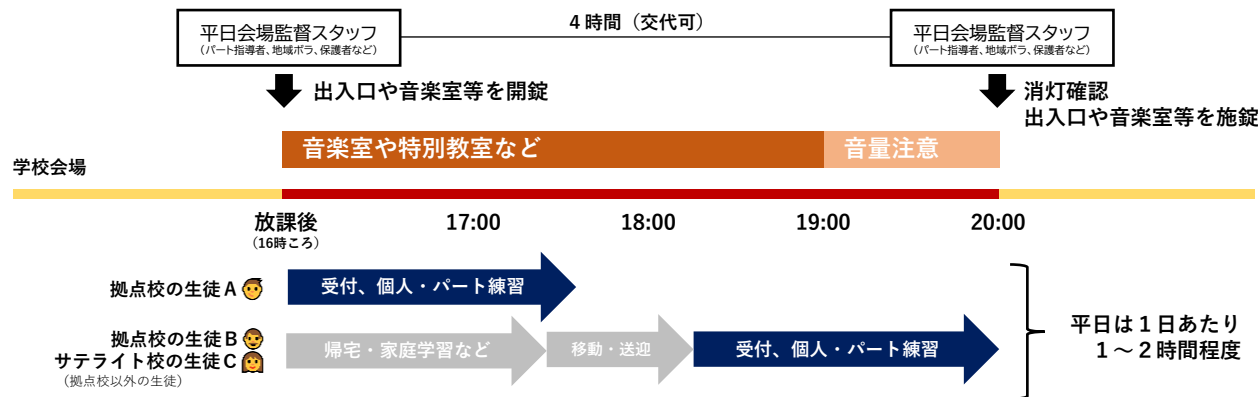
※活動曜日は検討中です

予定会費 月会費 7,000円 年会費 3,000円

## 年間活動計画

- 3月 入会受付終了
- 4月 新入生加入
- 5月
- 6月 中部日本吹奏楽コンクール支部大会
- 7月 日本吹奏楽連盟コンクール西部大会
- 8月 日本吹奏楽連盟コンクール県大会
- 9月 中部日本吹奏楽コンクール本大会、中東遠吹奏楽F E S
- 10月 定期演奏会
- 11月 掛川市吹奏楽交流会(楽器講習会)
- 12月 アンサンブルコンテスト
- 1月 ソロ重奏コンテスト
- 2月 新入生体験会、入会受付開始
- 3月 入会受付終了

## 平日の活動(案) ★令和6年度、学校施設使用の仕組みを検討して、平日の活動が実現可能か探ります。



**Q** なぜ、北中学校や桜が丘中学校、大浜中学校を拠点にしないのですか？

**A** 今回の拠点設定については、現在の部活動所属人数と令和5年度の小学生調査、各校の5年後、10年後の生徒数の減少見込み、校舎の使いやすさなどをもとに考えています。今後、事前の入会希望調査の結果を踏まえて、拠点会場が変更になる場合もあります。なお、現在、北中学校の吹奏楽部員は多いため、北中学校の活用も視野に入れて検討されています。

R6 小学校ニーズ調査

小学4年生	31人/1,032人
小学5年生	37人/1,031人
小学6年生	38人/ 990人

**Q** 所属する楽団を選ぶことはできるのですか？自宅から近いところを選ぶことができると移動の負担が減ると思うのですが。

**A** 現在、エリアで参加する楽団を分けているのは定員を考慮しているためです。各参加者の事情によって柔軟に対応することも検討されています。

**Q** 平日、拠点校以外の生徒が移動しなければならないのはなぜですか？

**A** 吹奏楽団では楽器の移動が大きな問題になります。例えば、平日の放課後に北中学校で個人練習をする場合、拠点会場の東中学校から、事前に楽器を運んでおかなければなりません。大きな楽器であると、自転車での通学や下校が困難になることが考えられます。このような楽器運搬の負担を軽減するため、楽器が置いてある拠点会場に参加者が移動する仕組みを考えています。

**Q** 平日に全体練習を行うことはないのですか？

**A** 平日は個人練習またはパート練習のみを考えています。これは指導者が夕方に来られない可能性があること、そして、夜間は音の問題があることが理由です。ただし、コンクールや演奏会の直前は平日夜間に市内ホールをお借りして練習する場合があります。

**Q** 会費にはどのような内容が含まれているのですか？

**A** 指導者への謝金、レッスン講師への謝金、運営事務局のPersonnel費、楽器積立金、振込手数料、指導者の運営会議費などが含まれています。コンクール出場時のバス代や楽器運搬トラック代などを別途徴収する場合があります。

**Q** 楽器は参加者が購入しなければならないのですか？

**A** 学校が所有している楽器をこの楽団で借用しますので、それを使用させていただくことを考えています。ただし、メンテナンスが必要になりますので、会費とは別に負担金のお支払いをお願いすることも検討しています。また、リードや手入れ用品などは個人負担です。もちろん、個人で購入した楽器を使用することも可能です。

**Q** 保護者会はあるのですか？

**A** この地域楽団には事務局を置きますので、その事務局で会費の管理やバスの手配などの各種経理業務を行います。保護者会がなくても運営できる体制を整備する予定ですが、コンクールや定期演奏会の際には御協力をいただくことがあるかもしれません。また、平日放課後の活動時間を確保するため、拠点会場で管理スタッフをしていただける方がいらっしゃれば、ぜひお手伝いいただきたいと思います（有償ボランティア）。

**Q** 「楽器積立金」とは何ですか？

**A** 打楽器等の大きな楽器をメンテナンスする際や新たに買い替える場合は大きな費用がかかりますので、複数年に渡って積み立てます。

**Q** 地域クラブという形でもコンクールは出場できるのですか？

**A** 全日本吹奏楽連盟が主催するコンクールについては、このジュニア吹奏楽団のような地域バンドも出場可能になっています。